

令和8年度 下関市奨学金奨学生募集要領

下関市では、有用な人材を育成することを目的として、向学心があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対し、奨学金として学資を貸し付けています。

1 採用予定人数

大学・短大 …… 6人程度 高校・高専 …… 3人程度

2 応募要件

次のいずれにも該当する者が対象です。

- (1) 大学・短期大学に入学する者、又は高等学校・中等教育学校の後期課程・高等専門学校に入学する者（既に入学している者を含む。）
- (2) 申請時において市内に住所を有する者
- (3) 表1に示す評定平均値が3.0以上である者
- (4) 経済的な理由により修学が困難な者（生計維持者(※)の所得基準は、表2を参照）
- (5) 独立行政法人日本学生支援機構、公益財団法人山口県ひとづくり財団奨学センター等によるこの奨学金と同種の奨学金を受けていないこと。

※生計維持者とは、生徒・学生の学費や生活費を負担する人を指し、父母がいる場合は、父母（2名）が生計維持者となります。

表1 評定平均値

| 区 分 | 評 定 平 均 値 |
|----------------------------------|--|
| 大学・短期大学に入学する者 (既に入学している者を含む。) | 高校1～2年時（既卒生の場合は高校1～3年時）の履修科目の評定値合計を全履修科目数で除したもの（教科「総合的な学習」を除き、小数第2位を四捨五入。） |
| 高校・高専に入学する者 (既に入学している者を含む。) | 中学3年時の全教科の評定値合計を教科数で除したもの（小数第2位を四捨五入。） |

表2 所得基準（※世帯構成により異なります。申請後、提出書類に基づき判定します。）

| | |
|------|--|
| 算定基準 | 以下の算定方式で算出した生計維持者の貸与額算定基準額が、日本学生支援機構（JASSO）の進学前（予約採用）の第一種奨学金家計基準額の1.4倍以下であれば、所得基準を満たすものとします。 【参考：令和7年度時点での貸与額算定基準額】 日本学生支援機構（JASSO）の進学前（予約採用）の第一種奨学金家計基準額：189,400円 $189,400 \times 1.4 = 265,160$ 円 |
| 算定方式 | 貸与額算定基準額 = (課税標準額) 【*1】 × 6 % - (市町村民税調整控除額) 【*2】 - (多子控除) 【*3】 - (ひとり親控除) 【*4】 |

【*1】（課税標準額）

住民税の課税情報（課税証明書等）で確認します。

生計維持者が2名となる場合は2名の合計額となります。

【*2】（市町村民税調整控除額）

住民税の課税情報（課税証明書等）で確認します。

生計維持者が2名となる場合は2名の合計額となります。

【*3】（多子控除）

生計維持者が2人を超える子どもを扶養している場合、2人を超える子ども

1人につき40,000円を控除します。

【例】生計維持者が「出願者」と「中学1年生の弟」、「小学5年生の妹」、「小学3年生の弟」の4人を扶養している場合の控除額は $(4-2)人 \times 40,000円 = 80,000円$ となります。

【*4】（ひとり親控除）

ひとり親世帯に該当する場合に40,000円を控除します。

3 貸付金額

（1）月額奨学金

大学・短大 …… 40,000円 高校・高専 …… 18,000円

・初回は4月分と5月分を4月下旬にまとめて振り込みます。

（2）入学一時金

・希望者には入学一時金を加算して貸付けます。（入学年度に限る。金額は表3から選択。）

・入学一時金は、初回振込時にあわせて振り込みます。

表3 入学一時金

| 区 分 | 金 額 | | | | | |
|-------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|
| 大学・短大 | 40,000円 | 80,000円 | 120,000円 | 160,000円 | 200,000円 | 240,000円 |
| 高校・高専 | 18,000円 | 36,000円 | 54,000円 | 72,000円 | 90,000円 | 108,000円 |

4 貸付期間

・在学する学校の正規の修業期間です。

・休学したときは、休学の期間については月額奨学金の貸付けを休止します。

5 奨学金の返還

・奨学金は無利子です。

・貸付期間終了後、1年を経過した後に、月賦により返還を開始します。

・毎月の返還額 大学・短大 … 20,000円 高校・高専 … 9,000円

・奨学金は定められた期限内に必ず返還しなければなりません。返還された奨学金は、次の奨学生の奨学金となる大切な原資です。

・月賦による返還を定められた期限内に行わないときは、未返還金を一括して返還するよう求めることがあります。また、民法の定めるところにより遅延損害金を徴することがあります。

6 申請手続き

- ・申請書等は、推薦調書を作成する学校に提出してください。
- ・奨学生推薦調書を作成する学校及び提出書類については表4を確認してください。
- ・奨学金貸付申請のために提出した書類に記載された個人情報、当該奨学金関連の事務以外の目的に利用することはありません。

表4 提出書類

| 提出書類 | | 大学・短大 | | 高校・高専 | |
|------|--|--|---------------------------|-------------------------|----------------------------|
| | | 入学生 | 既に入學している者 | 入学生 | 既に入學している者 |
| 1 | 申請書 | 入学生用奨学金貸付申請書 (様式第1号) | 在学生用奨学金貸付申請書 (様式第2号) | 入学生用奨学金貸付申請書 (様式第1号) | 在学生用奨学金貸付申請書 (様式第2号) |
| | 添付書類 | 申請書の「世帯状況」に該当項目がある場合は、該当していることを証明する書類の写し | | | |
| 2 | 推薦調書 | 奨学生推薦調書 (様式第3号) | | | |
| | 推薦調書を作成する学校 | 卒業(見込)の高校 | 卒業した高校 | 卒業(見込)の中学校 | 卒業した中学校 |
| | 添付書類 | 高校の成績証明書 | 高校の成績証明書及び在学している大学等の成績証明書 | 中学校の成績証明書 | 中学校の成績証明書及び在学している高校等の成績証明書 |
| 3 | 世帯全員の住民票の写し (続柄が記載されたもの、マイナンバーが記載されていないもの) | | | | |
| 4 | 世帯全員の所得証明書 (マイナンバーが記載されていないもの) | | | | |

7 申請期間及び方法

令和7年11月4日(火)から令和8年2月10日(火)まで

(注) 申請書等は、学校が下関市教育委員会(学校教育課)へ持参または郵送により提出(持参の場合は最終日17時15分までに持参すること。郵送の場合は、申請期間内必着のこと。)

8 奨学生の決定

- ・審査会で選考し、3月上旬までに決定します。
- ・選考結果は推薦調書を作成した学校を経由して本人に通知します。
- ・採用になった場合は、令和8年4月14日(火)までに、次の書類を教育委員会学校教育課へ提出してください。書類提出が遅れると、奨学金の振込み時期が遅くなります。
 - (1) 誓約書、
 - (2) 住所届、
 - (3) 振込口座届、
 - (4) 在学証明書、
 - (5) 連帯保証人に関する書類(住民票の写し、納税証明書、所得証明書、印鑑登録証明書)
- ・連帯保証人は2人必要で、そのうち少なくとも1人は市内に居住する人でなければなりません。

上記の(1)誓約書に、各連帯保証人が署名・押印(実印)してください。

連帯保証人の要件は次のとおりです。(①～④のいずれにも該当すること。父母の両方が連帯保証人になることはできません。)

- ## 9 その他

- 10 問い合わせ先

【その他の奨学金制度】

- 日本学生支援機構奨学金 … 日 本 学 生 支 援 機 構
(問い合わせは在学する学校の奨学金担当窓口へ)
- 山口県ひとづくり財団奨学金 … 山口県ひとづくり財団奨学センター TEL 083-933-4770
- 母子父子寡婦福祉資金(修学資金) … 下関市こども家庭支援課 TEL 083-231-1358
- 生活福祉資金(修学資金) … 下関市社会福祉協議会 TEL 083-232-2001